

厚生労働大臣の定める揭示事項

1. 当院は、厚生労働大臣の定める基準に基づいて診療を行っている保険医療機関です。

2. 入院基本料に関する事項

◎ 3階東病棟では、1日に10人以上の看護職員（看護師及び准看護師）が勤務しています。

なお、時間帯毎の配置は次のとおりです。

- ・ 8時30分から16時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は4人以内です。
- ・ 16時30分から翌0時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は19人以内です。
- ・ 0時30分から8時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は19人以内です。

◎ 3階西病棟では、1日に17人以上の看護職員（看護師及び准看護師）が勤務しています。

なお、時間帯毎の配置は次のとおりです。

- ・ 8時30分から16時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は3人以内です。
- ・ 16時30分から翌0時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は14人以内です。
- ・ 0時30分から8時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は14人以内です。

◎ 4階病棟では、1日に21人以上の看護職員（看護師及び准看護師）が勤務しています。

なお、時間帯毎の配置は次のとおりです。

- ・ 8時30分から16時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は3人以内です。
- ・ 16時30分から翌0時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は17人以内です。
- ・ 0時30分から8時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は17人以内です。

※ 地域包括ケア病床の20床を含めて換算しています。

3. 入院診療計画、院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策及び栄養管理体制について

当院では、入院の際に医師を初めとする関係職員が共同して、患者さんに関する診療計画を策定し、7日以内に文書によりお渡ししております。また、厚生労働大臣が定める院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策及び栄養管理体制の基準を満たしております。

4. DPC対象病院について

当院は入院医療費の算定に当たり、平成23年4月より、包括請求と出来高請求を組み合わせる算定する「DPC対象病院」となっております。

※ 医療機関別係数（令和7年5月現在）：1.3873（基礎係数1.0451+機能評価係数Ⅰ0.2626+機能評価係数Ⅱ0.0658+救急補正係数0.0138）

5. 明細書発行体制について

医療の透明化や患者さんへの情報提供を推進していく観点から、領収証の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目の判る明細書を無料で発行しています。また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担の無い方についても、明細書を無料で発行しております。明細書には、使用した医薬品の名称や行われた検査の名称が記載されるものですので、その点をご理解いただき、ご家族が代理で会計を行う場合のその代理の方への発行を含めて、明細書の発行を希望されない方は、総合窓口にてその旨お申し出ください。

6. 当院は四国厚生支局長に下記の届出を行っております。

◎ 入院時食事療養費（Ⅰ）を算定すべき食事療養の基準に係る届出

当院は、入院時食事療養費に関する特別管理により食事の提供を行っております。療養のための食事は、管理栄養士の管理の下に適時（朝食 7 時 30 分、昼食 12 時、夕食 18 時）適温で提供しております。

◎ 基本診療料の施設基準等に係る届出

- | | |
|------------------|---------------------------------------|
| ・ 医療DX推進体制整備加算 | ・ ハイリスク妊娠管理加算 |
| ・ 一般病棟入院基本料 | ・ 後発医薬品使用体制加算 1 |
| ・ 救急医療管理加算 | ・ 病棟薬剤業務実施加算 1 |
| ・ 超急性期脳卒中加算 | ・ データ提出加算 |
| ・ 診療録管理体制加算 3 | ・ 入退院支援加算 |
| ・ 医師事務作業補助体制加算 1 | ・ 認知症ケア加算 |
| ・ 急性期看護補助体制加算 | ・ せん妄ハイリスク患者ケア加算 |
| ・ 看護職員夜間配置加算 | ・ 協力対象施設入所者入院加算 |
| ・ 療養環境加算 | ・ 回復期リハビリテーション病棟入院料 1 |
| ・ 重症者等療養環境特別加算 | ・ 地域包括ケア病棟入院料 1 及び地域包括
ケア入院医療管理料 1 |
| ・ 栄養サポートチーム加算 | ・ 看護職員処遇改善評価料 4 9 |
| ・ 医療安全対策加算 1 | ・ 外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ） |
| ・ 感染対策向上加算 1 | ・ 歯科外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ） |
| ・ 患者サポート体制充実加算 | ・ 入院ベースアップ評価料 6 9 |
| ・ 報告書管理体制加算 | |

◎ 特掲診療料の施設基準等に係る届出

- | | |
|--|------------------|
| ・ 心臓ペースメーカー指導管理料の注 5 に
規定する遠隔モニタリング加算 | ・ がん患者指導管理料ロ |
| ・ 喘息治療管理料 | ・ 小児運動器疾患指導管理料 |
| ・ 糖尿病合併症管理料 | ・ 婦人科特定疾患治療管理料 |
| ・ がん性疼痛緩和指導管理料 | ・ 二次性骨折予防継続管理料 1 |
| ・ がん患者指導管理料イ | ・ 二次性骨折予防継続管理料 2 |
| | ・ 二次性骨折予防継続管理料 3 |

- ・ 下肢創傷処置管理料
- ・ 院内トリアージ実施料
- ・ 夜間休日救急搬送医学管理料の注 3 に規定する救急搬送看護体制加算
- ・ 外来腫瘍化学療法診療料 2
- ・ ニコチン依存症管理料
- ・ がん治療連携指導料
- ・ 薬剤管理指導料
- ・ 検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料
- ・ 先天性代謝異常症検査
- ・ H P V 核酸検出及び H P V 核酸検出 (簡易ジェノタイプ判定)
- ・ 検体検査管理加算 (Ⅰ)
- ・ 検体検査管理加算 (Ⅱ)
- ・ 時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト
- ・ ヘッドアップティルト試験
- ・ 小児食物アレルギー負荷検査
- ・ C T 透視下気管支鏡検査加算
- ・ 経気管支凍結生検法
- ・ 画像診断管理加算 2
- ・ ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影 (アミロイド P E T イメージング剤を用いた場合を除く。)
- ・ ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影 (アミロイド P E T イメージング剤を用いた場合に限る。)
- ・ C T 撮影及び M R I 撮影
- ・ 冠動脈 C T 撮影加算
- ・ 心臓 M R I 撮影加算
- ・ 小児鎮静下 M R I 撮影加算
- ・ 全身 M R I 撮影加算
- ・ 外来化学療法加算 2
- ・ 無菌製剤処理料
- ・ 脳血管疾患等リハビリテーション料 (Ⅰ)
- ・ 運動器リハビリテーション料 (Ⅰ)
- ・ 呼吸器リハビリテーション料 (Ⅰ)
- ・ がん患者リハビリテーション料
- ・ 集団コミュニケーション療法料
- ・ 歯科口腔リハビリテーション料 2
- ・ 人工腎臓
- ・ 導入期加算 1
- ・ 透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算
- ・ 下肢末梢動脈疾患指導管理加算
- ・ 歯科技工士連携加算 1 及び光学印象歯科技工士連携加算
- ・ C A D / C A M 冠及び C A D / C A M インレー
- ・ 歯科技工加算 1 及び 2
- ・ 乳癌センチネルリンパ節加算 2 及びセンチネルリンパ節生検 (単独)
- ・ ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
- ・ 大動脈バルーンパンピング法 (Ⅰ A B P 法)
- ・ 腹腔鏡下リンパ節群郭清術 (傍大動脈)
- ・ 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
- ・ 人工尿道括約筋植込・置換術
- ・ 医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則の 16 に掲げる手術
- ・ 輸血管理料Ⅱ
- ・ 輸血適正使用加算
- ・ 人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
- ・ 胃瘻造設時嚥下機能評価加算
- ・ 麻酔管理料 (Ⅰ)
- ・ 放射線治療専任加算
- ・ 外来放射線治療加算
- ・ 高エネルギー放射線治療
- ・ 一回線量増加加算
- ・ 画像誘導放射線治療 (Ⅰ G R T)
- ・ 体外照射呼吸性移動対策加算
- ・ 定位放射線治療
- ・ 定位放射線治療呼吸性移動対策加算
- ・ クラウン・ブリッジ維持管理料
- ・ 酸素の購入単価

7. 保険外負担に関する事項

当院では、個室使用料、証明書・診断書などにつきまして、その利用日数に応じた実費のご負担をお願いしております。

◎ 特別療養環境の提供

病院本館 3 階 回復期リハビリテーション病棟

号 室	定 員	面 積	1 床当り 面 積	室料差額	備 考
306	1 名	12.57 m ²	12.57 m ²	¥5,500	
307	1 名	12.57 m ²	12.57 m ²	¥5,500	
308	1 名	12.57 m ²	12.57 m ²	¥5,500	
313	2 名	19.53 m ²	9.76 m ²	¥4,000	トイレ無
315	2 名	19.80 m ²	9.90 m ²	¥4,000	トイレ無

病院本館 3 階 急性期一般病棟（外科系）

号 室	定 員	面 積	1 床当り 面 積	室料差額	備 考
301	1 名	12.56 m ²	12.56 m ²	¥5,500	
302	1 名	12.56 m ²	12.56 m ²	¥5,500	
303	1 名	12.56 m ²	12.56 m ²	¥5,500	
351	1 名	12.74 m ²	12.74 m ²	¥5,500	
352	1 名	12.38 m ²	12.38 m ²	¥5,500	
353	1 名	12.56 m ²	12.56 m ²	¥5,500	
355	1 名	12.56 m ²	12.56 m ²	¥5,500	
356	1 名	12.56 m ²	12.56 m ²	¥5,500	
357	1 名	12.56 m ²	12.56 m ²	¥5,500	
358	1 名	12.56 m ²	12.56 m ²	¥5,500	
360	1 名	12.56 m ²	12.56 m ²	¥5,500	
361	1 名	12.56 m ²	12.56 m ²	¥5,500	
362	1 名	12.56 m ²	12.56 m ²	¥5,500	
363	1 名	12.56 m ²	12.56 m ²	¥5,500	
365	1 名	12.56 m ²	12.56 m ²	¥5,500	
366	1 名	14.19 m ²	14.19 m ²	¥5,500	
367	3 名	33.73 m ²	11.24 m ²	¥1,500	
368	2 名	20.88 m ²	10.44 m ²	¥4,000	トイレ無
370	2 名	20.77 m ²	10.38 m ²	¥4,000	トイレ無
371	1 名	13.66 m ²	13.66 m ²	¥5,500	
372	3 名	33.63 m ²	11.21 m ²	¥1,500	
373	3 名	33.63 m ²	11.21 m ²	¥1,500	

病院本館 4 階 急性期一般病棟（40 床）

号 室	定 員	面 積	1 床当り 面 積	室料差額	備 考
401	1 名	12.56 m ²	12.56 m ²	¥5,500	
402	1 名	12.56 m ²	12.56 m ²	¥5,500	
403	1 名	12.56 m ²	12.56 m ²	¥5,500	
405	1 名	12.56 m ²	12.56 m ²	¥5,500	
406	1 名	12.56 m ²	12.56 m ²	¥5,500	
407	1 名	12.56 m ²	12.56 m ²	¥5,500	
408	1 名	12.56 m ²	12.56 m ²	¥5,500	
410	1 名	12.56 m ²	12.56 m ²	¥5,500	
411	1 名	12.56 m ²	12.56 m ²	¥5,500	
412	1 名	12.57 m ²	12.57 m ²	¥5,500	
413	1 名	14.19 m ²	14.19 m ²	¥5,500	
415	2 名	32.02 m ²	16.01 m ²	¥2,000	
416	1 名	19.55 m ²	19.55 m ²	¥4,500	トイレ無
417	1 名	19.80 m ²	19.80 m ²	¥4,500	トイレ無
418	2 名	34.40 m ²	17.20 m ²	¥2,000	
420	2 名	33.63 m ²	16.81 m ²	¥2,000	
421	2 名	33.63 m ²	16.81 m ²	¥2,000	

病院本館 4 階 地域包括ケア病床（20 床）

号 室	定 員	面 積	1 床当り 面 積	室料差額	備 考
451	1 名	12.75 m ²	12.75 m ²	¥5,500	
452	1 名	12.75 m ²	12.75 m ²	¥5,500	
453	1 名	12.75 m ²	12.75 m ²	¥5,500	
455	1 名	12.75 m ²	12.75 m ²	¥5,500	
456	1 名	12.75 m ²	12.75 m ²	¥5,500	
457	1 名	12.75 m ²	12.75 m ²	¥5,500	
458	1 名	12.75 m ²	12.75 m ²	¥5,500	
460	1 名	12.75 m ²	12.75 m ²	¥5,500	
461	1 名	12.75 m ²	12.75 m ²	¥5,500	
462	1 名	12.75 m ²	12.75 m ²	¥5,500	
463	1 名	12.75 m ²	12.75 m ²	¥5,500	
465	1 名	12.75 m ²	12.75 m ²	¥5,500	
466	1 名	14.19 m ²	14.19 m ²	¥5,500	
481	1 名	10.28 m ²	10.28 m ²	¥4,500	トイレ無
482	1 名	10.38 m ²	10.38 m ²	¥4,500	トイレ無

◎ 診断書・証明書及び保険外負担に係る費用

項 目		税込価格
証明書・診断書（当院書式による簡単なもの）	1 通	1,650 円
証明書・診断書（生命保険会社用）	1 通	3,300 円
証明書・診断書（損害保険会社用）	1 通	4,400 円
支払証明（外来）	1 通	880 円
支払証明（入院）	1 通	1,100 円
死亡診断書	1 通	3,300 円
死体検案書	1 通	5,500 円
セーフティセット	1 式	5,500 円
おむつM（マキシM）	1 枚	148 円
おむつL（マキシL）	1 枚	174 円
アテントM（おむつ）	1 枚	167 円
アテントL（おむつ）	1 枚	188 円
スリップ マキシM（おむつ）	1 箱	1,278 円
スリップ マキシL（おむつ）	1 箱	1,404 円
リハビリパンツM	1 枚	105 円
リハビリパンツL	1 枚	120 円
尿取りパット	1 枚	40 円
腹帯	1 枚	660 円
ねまき代	1 着	1,571 円
洗濯代	1 回	330 円
診察券	1 枚	110 円
薬瓶・容器代	1 個	55 円
インプラント		
・1 本目	1 連	330,000 円
・2 本目以降	1 連	247,500 円
ホワイトニング（歯牙漂白）		
・ホームホワイトニング	片顎	22,000 円
・ホームホワイトニング	全顎	33,000 円
・追加ジェル	1 本	1,650 円
・オフィスホワイトニング（1 歯あたり）	1 回	3,300 円
・ウォーキングブリーチ（1 歯あたり）	1 回	3,300 円
妊婦初診料		4,700 円
妊婦再診料		700 円
妊婦・定期健診	1 回	3,000 円
帝王切開術（介護料）		125,000 円
分娩料・時間内		140,000 円
分娩料・時間外		150,000 円

分娩料・深夜及び休日		160,000 円
新生児用品		450 円
産褥用品	1 式	5,500 円
新生児・入院保育料		6,000 円

◎ 入院期間が 180 日を超える場合の費用

同じ症状による通算の入院が、180 日を超えた日から選定療養対象となり、入院基本料の 15%は特定療養費として患者さまのご負担（1 日につき 2,722 円）となります。

なお、180 日を超える入院であっても、15 歳未満の患者さんや、難病、人工呼吸器を使用している状態など、厚生労働大臣が定める状態である患者さんは、健康保険が適応されます。

8. 患者相談窓口について

当院では、「患者相談窓口」を病院エントランス入ってすぐに設置していますので、お気軽にご利用ください。患者さまの立場に立ち、問題解決のためのお手伝いをします。

9. 禁煙外来について

当院では、禁煙を行おうとしている方、禁煙を行おうとしてもなかなかやめられない等のお悩みの方等に対し、禁煙のお手伝いが出来るよう禁煙外来を設けております。ご希望の方は主治医又は総合受付までお申し出ください。

10. 栄養サポートチームによる診療について

当院では、栄養状態の悪い患者様に対して、医師・看護師・薬剤師・管理栄養士など、さまざまな職種のメンバーにより、適切な栄養管理を行い、全身状態の改善に取り組んでいます。

11. 透析患者さんの下肢末梢動脈疾患に対する取り組みについて

当院では、慢性維持透析を行っている患者さんに対し、下肢末梢動脈疾患の検査を行っています。検査の結果、専門的な治療が必要と判断した場合は、院内の専門診療科と連携し治療する体制を有しています。

12. 医療情報取得加算について

当院は、オンライン請求及びオンライン資格確認を行う体制を有し、薬剤情報・特定健診情報、その他必要な情報を取得・活用して診療を行っています。診療情報を取得・活用することにより、質の高い医療の提供に努めています。

1 3. 医療 DX 推進体制整備加算について

当院では、医療 DX 推進体制整備加算について以下の通り対応を行っています。

- (1) レセプトオンライン請求を行っています。
- (2) オンライン資格確認を行う体制を有しています。
- (3) 医師が、電子資格確認を利用して取得した診療情報を、診療を行う診察室、手術室又は処置室等において、閲覧又は活用できる体制を有しています。
- (4) 電子処方箋を発行する体制については、電子カルテメーカーと協議中です。
- (5) 電子カルテ情報共有サービスを活用できる体制については、電子カルテメーカーと協議中です。
- (6) マイナンバーカードの健康保険証利用の使用に関して、一定程度の実績を有しています。

1 4. 後発医薬品使用体制加算について

- (1) 当院では、後発医薬品（ジェネリック医薬品）を積極的に採用しており、後発医薬品使用体制加算を算定しています。
- (2) 当院では、医薬品の供給が不足した場合に、医薬品の処方等の変更等に関して適切な対応ができる体制を整えております。医薬品の供給状況によって投与する薬剤が変更となる可能性があります、その際は患者様にご説明いたします。

1 5. 一般名処方加算について

- (1) 当院では、後発医薬品の使用促進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取り組みなどを実施しています。
- (2) 当院では、後発医薬品のある医薬品について、特定の医薬品名を指定するのではなく、薬剤の成分をもとにした一般名処方を行う場合があります。そうすることで供給不足のお薬であっても有効成分が同じ複数のお薬が選択でき、患者様に必要なお薬が提供しやすくなります。ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

1 6. 長期処方・リフィル処方せんについて

当院では患者さんの状態に応じ、28 日以上 of 長期の処方を行うこと、リフィル処方せんを発行することのいずれの対応も可能です。ただし、長期処方やリフィル処方せんの交付については病状に応じて担当医が判断いたします。

1 7. 協力対象施設入所者入院加算について

当 院 は 、 次 の 介護保険施設等の協力医療機関として定められており、介護保険施設等の入所者の病状が急変した場合等において、入院を要すると認められた入所者の入院を原則として当該保険医療機関が受け入れる体制を確保しています。

◎ 特別養護老人ホーム

綾川町	松林荘	綾歌郡綾川町山田下 435 番地 4
高松市	岡本荘	高松市岡本町 527 番地 1
丸亀市	宝樹リノ	丸亀市綾歌町栗熊東 782 番地
まんのう町	満濃荘	仲多度郡まんのう町長尾 1102 番地
琴平町	クレールみどり	仲多度郡琴平町苗田字中森 402 番地 1

◎ 介護老人保健施設

綾川町	あやがわ	綾歌郡綾川町陶 1720 番地 1
高松市	香南苑	高松市香南町池内 701 番地
丸亀市	瀬戸荘	丸亀市綾歌町岡田下 500 番地 1
	桃源苑	丸亀市飯山町下法軍寺 865 番地 1
まんのう町	グリーンヒル満濃	仲多度郡まんのう町岸上 1638 番地 30
琴平町	ふぁみりえ	仲多度郡琴平町 378 番地 1

◎ 介護医療院

琴平町	おおにし介護医療院	仲多度郡琴平町 350 番地 10
-----	-----------	-------------------

18. 厚生労働省が定める手術に関する施設基準に係る実績について（令和6年1月～12月）

◎ 院内掲示をする手術件数

・ 区分1に分類される手術

		手術の件数
ア	頭蓋内腫瘍摘出術等	0
イ	黄斑下手術等	0
ウ	鼓室形成手術等	0
エ	肺悪性腫瘍手術等	0
オ	経皮的カテーテル心筋焼灼術	0

・ 区分2に分類される手術

		手術の件数
ア	靱帯断裂形成手術等	1
イ	水頭症手術等	4
ウ	鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	0
エ	尿道形成手術等	0
オ	角膜移植術	0
カ	肝切除術等	3

キ	子宮附属器悪性腫瘍手術等 2	0
---	----------------	---

・区分3に分類される手術

		手術の件数
ア	上顎骨形成術等	1
イ	上顎骨悪性腫瘍手術等	0
ウ	バセドウ甲状腺全摘（亜全摘）術（両葉）	0
エ	母指化手術等	0
オ	内反足手術等	0
カ	食道切除再建術等	0
キ	同種死体腎移植術等	0

・区分4に分類される手術

		手術の件数
	胸腔鏡又は腹腔鏡を用いる手術（医科点数表第2章第10部手術の通則4を除く）	115

・その他の区分に分類される手術

		手術の件数
ア	人工関節置換術	17
イ	乳児外科施設基準対象手術	0
ウ	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	16
エ	冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心肺を使用しないものを含む。） 及び体外循環を要する手術	0
オ	経皮的冠動脈形成術、経皮的冠動脈粥腫切除術及び経皮的冠動脈ステント留置術	14

19. その他

- ◎ 当院では、安全な医療を提供するために、医療安全管理者等が医療安全管理委員会と連携し、より実効性のある医療安全対策の実施や職員研修を計画的に実施しています。
- ◎ 当院では、感染制御のチームを設置し、院内感染状況の把握、抗菌薬の適正使用、職員の感染防止等をおこない、院内感染対策を目的とした職員の研修を行っています。また、院内だけにとどまらず、地域の高齢者施設や病院の感染防止対策の知識の向上のための活動を行っています。
- ◎ 当院は、個人の権利・利益を保護するために、個人情報適切に管理することを社会的責任と考えます。個人情報保護に関する方針を定め、職員及び関係者に周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めます。
- ◎ 当院では、患者さんが安心・納得して退院し、早期に住み慣れた地域で療養や生活を継続できるように、施設間の連携を推進し退院のご支援を実施しております。
- ◎ 当院では、医療従事者の負担の軽減及び処遇の改善に関する取組として下記の事に取り組んでおります。

- ◎ 外来縮小の取組み、医師と医療関係職種における役割分担に対する取組み、医療関係職種と事務職員等における役割分担に対する取組み、医師の負担軽減に対する取組み、看護職員の負担軽減に関する取組み
- ◎ 当院では屋内外を問わず、「病院敷地内全面禁煙」となっておりますのでご理解とご協力をお願いします。
- ◎ 当院は厚生労働省指定の臨床研修病院です。指導医の指導・監督のもと、初期研修医が外来・病棟等で診療を行っております。また、看護師や薬剤師など様々な職種の実習生を受け入れている施設でもあります。日本の未来を担う医療職を養成するために、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。